



# 鳥取県立 倉吉総合看護専門学校

■ 助産学科 ■ 第1看護学科 ■ 第2看護学科



# 学校紹介



皆川幸久 校長

看護は胎児・新生児から高齢者まであらゆる年齢の方を対象としています。そして、その方々の生活背景も様々です。

看護専門職として対象に適切な援助を実践するために、専門知識はもとより対象を深く理解する心と技術の礎を築いていく初段階が学生時代です。

充実した学生生活が送れるよう職員一同で支援いたします。

## ■沿革

- 昭和 6年12月 鳥取県知事から看護婦養成所の指定を受ける
- 昭和25年 4月 厚生大臣から乙種看護婦養成所の指定を受ける
- 昭和39年12月 鳥取県立倉吉高等看護学院として進学コースによる養成を開始する
- 昭和52年 4月 鳥取県立倉吉総合看護専門学校として、保健助産学科・第1看護学科・第2看護学科の3学科による養成を開始する
- 平成21年 4月 保健師課程を廃止し、助産学科を設置する
- 平成23年 4月 第1看護学科定員を25人から35人に増員する  
本校舎横に実習棟を新築する

## ■課程、学科、定員及び修業年限

課 程	学 科		定 員		修業年限
			総定員	学年定員	
専門課程	看護学科	第1看護学科	105人	35人	3年
		第2看護学科	40人	20人	2年
	助産学科		16人	16人	1年



# 教育理念

本校は時代のニーズに対応できる高度な資質を有する看護職員を養成することを目的とし、助産学科、第1看護学科、第2看護学科の3学科により保健・医療・福祉の現場で活躍できる人材を養成する総合看護専門学校である。

## 助産学科

- 性と生殖の専門家として助産師の立場から命の尊厳を学習



小学生を対象とした「命の教育」の実践

- 研究的態度・視点を学習するための学会参加



台風にも負けず「日本助産師会中国四国助産師研修会（高知）」に参加

- 臨床指導者による学内演習



実習施設の指導者による分娩介助技術演習指導

- 地域に密着した実習



地域の妊婦さんご家族への出産準備教育

## 教育方針

ヒューマンケアの  
基本的な能力の育成

チームで協働する  
看護実践能力の育成

知識と実践を  
効率的に統合する  
少人数を活かした  
授業展開

- 領域別実習



ケアの充実のために指導者を交えた実習カンファレンス

## 看護学科

- 個々の人権を尊重する学習



長島愛生園の歴史館の見学

- 高齢者の生活や価値観を理解する実習



老人福祉施設でレクリエーションを企画・運営

- 気づかひや価値観を大切に  
した看護が実践できるためのOSCE  
（客観的臨床能力試験）の導入



OSCEでの援助実施場面

- 医療チーム活動の見学実習



入学早期より、チーム医療の重要性を学習

# 助産学科

看護の基礎知識の上に、さらに助産師としての実践能力を養います。

助産師はウイメンズヘルスの支援者です。周産期の母子と家族にとどまらず、思春期・更年期の女性や不妊相談等、女性のライフサイクル全般にわたり支援できる能力を習得します。

講義と実習の統合により、幅広い分野で活躍できる専門性の高い助産師を育成します。



実習前に超音波断層装置を用いて、診断技術を学びます。8月からの病院実習に向け、知識と技術の習得に励んでいます。



4月に倉吉市内で校外研修を行いました。桜の下で、これから1年間共に学ぶ仲間と交流を深めました。



「看護の日」「国際助産師の日」にボランティアとして参加しました。アロママッサージをしながら、楽しくお話をさせていただきました。



助産学科

## 足立 茉里奈さん

県外で看護を学び、助産師になるために鳥取に戻ってきました。同じ目標を持つ仲間やそれを支えてくださる先生方のもとで充実した日々を送っています。

授業は演習が多く、様々な経験を持つ仲間と話し合うことで視野が広がります。幅広い視野を持ち、ライフサイクル各期の女性への支援ができる助産師を目指しています。



助産学科

## 大藤 真穂さん

小児・産婦人科病棟での看護師経験から出産は女性にとって人生の大切なライフイベントであり、女性と共に生命の誕生に寄り添いたいと思い、助産師を志望しました。

同じ志を持つ仲間と学ぶ喜びを感じながら、地元の医療に貢献できる助産師を目指しています。



平成31年3月 卒業

## 岡田 凜花さん

助産学科では、周産期だけでなく女性の一生をサポートできるよう、地域の方とふれあいながら学ぶことができます。

妊産婦さん、指導者さん、先生、仲間を支えられた1年は充実し、一生の思い出です。

今、私は実習施設であった病院で助産師として日々学びを得ながら働いています。

## INFORMATION

### ■本校の教育内容

教育内容		単位数
基礎助産学	性と生殖に関する健康問題を支援するために、基礎的な学習をします。 人間の性とは、生殖心理や健康教育など理論的に幅広い観点を学びます。	9
助産診断・技術学	演習を充実し、分娩介助のみならず命の教育も含めて、様々な助産業務の実践できる知識や技術を習得します。	10
地域母子保健 助産管理	助産をとりまく保健医療や地域をとらえ、地域において女性の健康支援について考えます。	6
臨地実習	病院・診療所・学校・保健センターなど学内で学習したことを実際に体験します。	11
合 計		36

本学科の教育課程は本校のホームページをご覧ください

◆定員 / 16名

◆修業年限 / 1年間

◆資格 /

●助産師国家試験

受験資格

●受胎調節実地指導員の

認定申請資格

新生児蘇生法

「専門」コース(Aコース)

### 【主な実習先】

- 県立病院、市保健センター、子育て総合支援センター、診療所、小学校など

### 【主な就職先】

- 県内の公立病院 大学病院、民間病院、診療所
- 県外の公立病院 大学病院、民間病院 診療所



# 第1看護学科

看護の専門職として必要な知識、技術、態度を学ぶことにより、看護を実践するための基礎的能力を養うとともに、人間尊重の理念に基づいた看護活動の展開ができる看護師を育成します。

学校生活、講義、実習で、クラスメイトや様々な専門職の先輩、地域の方々と接し、たくさんの学びや発見、そして、自分自身の成長を実感することができます。看護の知識や技術だけでなく、人を大切にする看護師を目指して一緒に歩みましょう。



看護師としての知識や技術を身につけるために頑張ります！



臨地実習に向けて、基本的な技術を積み重ねていきます。



第1看護学科 2年生

## 福庭 優さん

1年生の基礎看護学実習で患者さんとの関わりから、根拠のある援助の大切さを実感しました。

2年生の授業でも、1年次の学びに新たな看護の知識をつなげ、実際の援助と関連付けられるように意識しています。

今後の実習で、これまでの学びを活かしたいと考えています。



第1看護学科 3年生

## 今西 路さん

実習では、退院後の地域での生活を考える援助することの大切さを感じ、生活背景を考えた患者支援に努めています。

患者さんとご家族の気持ちに寄り添い、患者さんに合わせた看護ができるよう日々学んでいます。

平成31年3月 卒業

## 井上妃捺子さん

4月から実習施設であった病院に就職し、混合病棟で勤務しています。

様々な疾患の患者様一人一人に合った看護が実践できるよう、先輩方の指導のもと日々学びを深めています。

1日も早く即戦力となり、信頼される看護師になれるよう頑張っています。



## INFORMATION

### ■本校の教育内容

教育内容	単位数	
<b>基礎分野</b>	科学的思考の基盤 人間と生活・社会の理解	13
<b>専門基礎分野</b>	人体の構造と機能 疾病の成り立ちと回復の促進 健康支援と社会保障制度	16
<b>専門分野I</b>	基礎看護学 臨地実習 基礎看護学	12
<b>専門分野II</b>	成人看護学 老年看護学 小児看護学 母性看護学 精神看護学 臨地実習	20
<b>統合分野</b>	在宅看護論 看護の統合と実践 臨地実習 在宅看護論 看護の統合と実践	10
合計		101

◆定員 / 35名

◆修業年限 / 3年間

◆資格 /

- 看護師国家試験受験資格
- 保健師、助産師学校受験資格
- 養護教諭養成課程受験資格
- 大学編入学受験資格

#### 【主な実習先】

- 病院
- 特別養護老人ホーム、児童福祉施設、訪問看護ステーション

#### 【主な就職先】

- 県内の公立病院、大学病院、民間病院
- 県外の公立病院、大学病院、民間病院
- 社会福祉施設

本学科の教育課程は本校のホームページをご覧ください。

# 第2看護学科

准看護師資格をもとに、より専門的な知識・技術を身につけ、看護師の資格を取得するための教育課程です。

看護の専門職として必要な知識、技術、態度を養うとともに、人間尊重の理念に基づいた看護活動の展開ができる看護師を育成します。

准看護師の資格を取得した後、幅広い年齢層の仲間が、向上心に燃え、共に協力しあいながら看護師を目指しています。卒業生は県下の医療機関を中心に活躍しています。看護師資格を取得したいあなたの情熱を支援し、夢の実現に向けて応援します。



授業では准看護師養成施設での学びを更に深め、看護師に必要な知識・技術の修得に取り組んでいます。



医療安全、感染防止など患者援助に必要な視点を確認しながら技術演習を行っています。



第2看護学科 1年生

## 松田奈々さん

これまで学んできた知識や技術をもとに、さらに学びを深めるために様々な年齢・経験を積んだ仲間と日々意欲的に取り組んでいます。

看護師になるという同じ目標に向かって、互いに励ましあいながら、温かい雰囲気の中で充実した学校生活を送っています。



第2看護学科 2年生

## 門脇志帆さん

1年次に学んだ知識・技術を活かし、患者さんのために何ができるかを考えて実習に臨んでいます。実習では看護を実践できることに喜びを感じながら、日々学びを深めています。

実習と国家試験勉強の両立は大変ですが、同じ目標に向かって頑張る仲間と切磋琢磨し、充実した学校生活を送っています。



平成31年3月 卒業

## 西谷淳也さん

学校で過ごした2年間は、楽しい思い出ばかりではなく、時には困難なこともありましたが、でも、病棟で働き始めてから、学校生活や実習での経験がとても大切であったと感じるようになりました。中でも、チームで複数の患者を受け持ち、優先順位を考えケアを行う統合実習での学びは、就職後に生かすことができます。

## INFORMATION

### ■本校の教育内容

教育内容	単位数	
<b>基礎分野</b>	科学的思考の基盤 人間と生活・社会の理解	9
<b>専門基礎分野</b>	人体の構造と機能 疾病の成り立ちと回復の促進 健康支援と社会保障制度	11
<b>専門分野I</b>	基礎看護学 臨地実習	7
	基礎看護学	2
<b>専門分野II</b>	成人看護学	3
	老年看護学	3
	小児看護学	3
	母性看護学	3
	精神看護学	3
	臨地実習	3
	成人看護学 老年看護学 小児看護学 母性看護学 精神看護学	2 2 2 2 2
<b>統合分野</b>	在宅看護論 看護の統合と実践 臨地実習	3 5
	在宅看護論	2
	看護の統合と実践	2
合計		71

### ◆定員/20名

### ◆修業年限/2年間

### ◆資格/

- 看護師国家試験受験資格
- 保健師、助産師学校受験資格
- 養護教諭養成課程受験資格
- 大学編入学受験資格

### 【主な実習先】

- 病院
- 訪問看護ステーション、児童福祉施設

### 【主な就職先】

- 県内の公立病院、大学病院、民間病院
- 県外の公立病院、大学病院、民間病院
- 社会福祉施設

本学科の教育課程は本校のホームページをご覧ください



# ● 学 校 生 活 ●



## オープンキャンパス

在校生や教員の指導で、看護技術の体験をしています。



## 学外研修

学外でも、看護につながる学習を行っています。



## 学校祭や交流会

学生が毎年趣向を凝らした運営を行い、クラス間・学生間の親睦が深まります。



## クラブ活動

教科外では茶道の時間があり、これをきっかけに茶道部に入る学生もいます。クラブでは、七夕茶会、卒業茶会などに向けて、毎週、部員がお稽古をしています。

## 入学時の必要経費

(2019年度の経費であり変更になることもあります。)

- 入 学 料 5,550円
- 授 業 料 9,400円(月額)
- 後援会費 9,400円(年額)
- その他経費 学年毎に納入していただきます。

【卒業までに必要な経費概算】

(単位：円)

項 目	助産学科 (1年間)	第1看護学科 (3年間)	第2看護学科 (2年間)
テキスト代	120,000	185,000	170,000
教材費	70,000	35,000	15,000
国家試験関係費	50,000	70,000	65,000
研修費	80,000	3,000	3,000
その他	10,000	12,000	17,000
合 計	330,000	305,000	270,000

※上記以外に

入学後、看護学科については、白衣・実習靴(25,000円程度)、臨地実習のための交通費(40,000円程度)、予防接種費用等は自己負担となります。

## 奨学金・修学資金貸付制度

- 日本学生支援機構奨学金
- 鳥取県看護職員修学資金

## 【施設概要】

### ●学生寮

- ▶ 宿舎「若葉寮」 定員61名
- ▶ 通学困難等の理由で、女性に限り入舎できます。
- ▶ 室料は無料ですが、光熱水費及び共通経費は個人負担となります。

### ●校 舎

\*敷地内は全面禁煙です。



あおいさん わかばさん

※鳥取県立倉吉総合看護専門学校のホームページもご覧ください。

<http://www.pref.tottori.lg.jp/kurayoshikango/>

## ■ アクセス



### ● 交通手段

【JR】鳥取▶倉吉／快速40分  
米子▶倉吉／快速40分

【飛行機】東京▶鳥取／約70分 1日5便

【特急バス】大阪(神戸)▶倉吉／4時間



**鳥取県立倉吉総合看護専門学校**

〒682-0805 鳥取県倉吉市南昭和町15番地

TEL (0858)22-1041 FAX (0858)23-5953